

【問題1】 正しい組合せはどれか。

- 1) 脳神経系 ———— 耳 介
- 2) 循環器系 ———— リンパ管
- 3) 呼吸器系 ———— 胸 腺
- 4) 消化器系 ———— 脾 臓
- 5) 運動器系 ———— 骨 髄

【問題2】 膵臓で分泌するのはどれか。

- 1) レニン
- 2) インスリン
- 3) エストロゲン
- 4) パラソルモン
- 5) アンドロゲン

【問題3】 診断を進める順番はどれか。

- 1) 問診 ⇒ 内視鏡検査 ⇒ 画像検査 ⇒ 身体診察
- 2) 問診 ⇒ 身体診察 ⇒ 内視鏡検査 ⇒ 画像検査
- 3) 問診 ⇒ 内視鏡検査 ⇒ 身体診察 ⇒ 画像検査
- 4) 問診 ⇒ 身体診察 ⇒ 画像検査 ⇒ 内視鏡検査
- 5) 問診 ⇒ 画像検査 ⇒ 身体診察 ⇒ 内視鏡検査

【問題4】 炎症の特徴的な4つの症状はどれか。

- 1) 疼痛・発赤・腫脹・発熱
- 2) 発赤・腫脹・発熱・虚血
- 3) 腫脹・発熱・虚血・疼痛
- 4) 発熱・虚血・疼痛・発赤
- 5) 虚血・疼痛・発赤・腫脹

【問題5】 生理機能検査はどれか。

- 1) 赤血球数測定
- 2) 尿素窒素測定
- 3) 頭部 CT 検査
- 4) 心電図検査
- 5) 細胞診

【問題6】 開閉眼、過呼吸、光刺激を併用して行う検査はどれか。

- 1) 脳波
- 2) 筋電図
- 3) 呼吸機能
- 4) 腹部超音波
- 5) 関節液検査

【問題7】 超音波プローブの種類と対象臓器で正しい組合せはどれか。

- 1) 経膈プローブ ————— 脾臓
- 2) セクタプローブ ————— 腎臓
- 3) リニアプローブ ————— 肝臓
- 4) コンベックスプローブ ———— 乳腺
- 5) 経食道用プローブ ————— 心臓

【問題8】 放射線被ばく線量が最も多い画像診断法はどれか。

- 1) 頭部単純撮影
- 2) 胸部単純撮影
- 3) 腹部単純撮影
- 4) 心臓冠動脈 CT
- 5) マンモグラフィ(乳房撮影)

【問題 9】 心臓カテーテル検査で造影する血管はどれか。

- 1) 脾動脈
- 2) 総頸動脈
- 3) 冠状動脈
- 4) 椎骨動脈
- 5) 腹腔動脈

【問題 10】 正しい組合せはどれか。

- 1) 上部消化管内視鏡検査 ————— 上行結腸がん
- 2) 下部消化管内視鏡検査 ————— 下行結腸がん
- 3) カプセル内視鏡検査 ————— 肛門腫瘍
- 4) 超音波内視鏡検査 ————— 胃潰瘍
- 5) 小腸内視鏡検査 ————— 虫垂炎

【問題 11】 内視鏡の鉗子を用いて摘出した臓器から組織診断をすることを何というか。

- 1) 生 検
- 2) 剖 検
- 3) 細胞診
- 4) 血液検査
- 5) 生化学検査

【問題 12】 病理解剖で正しいのはどれか。

- 1) CT 検査を用いることが多い。
- 2) 異常死の死因を特定するために行う。
- 3) 身体の構造や働きについて学ぶために行う。
- 4) 治療中のがんの進行状態を確認するために行う。
- 5) 病死した患者の諸臓器の病態を確認するために行う。

【問題13】 放射線療法で正しいのはどれか。

- 1) 全身療法である。
- 2) 高齢者には不適である。
- 3) DNA の修復が目的である。
- 4) 良性腫瘍が治療対象である。
- 5) 周波数の高い電磁波を用いる。

【問題14】 痛風と関係があるのはどれか。

- 1) 低血糖症
- 2) 高尿酸血症
- 3) 低アルブミン血症
- 4) 高LDL コレステロール血症
- 5) 低HDL コレステロール血症

【問題15】 亜酸化窒素（笑気）はどれに該当するか。

- 1) 筋弛緩薬
- 2) ガス麻酔薬
- 3) 腰椎麻酔薬
- 4) 静脈麻酔薬
- 5) 局所浸潤麻酔薬

【問題16】 麻酔中のモニタリングで正しい組合せはどれか。

- 1) 換気 ————— 脳波
- 2) 体温 ————— 筋電図
- 3) 循環 ————— カプノメータ
- 4) 筋弛緩 ————— 心電図
- 5) 酸素飽和度 ————— パルスオキシメータ

【問題17】 手術創の清浄度分類で「清潔手術」はどれか。

- 1) 胃切除術
- 2) 子宮摘出術
- 3) 痔瘻の手術
- 4) 破裂腸管の手術
- 5) 腹部大動脈瘤の手術

【問題18】 鏡視下手術が開腹手術より優れているのはどれか。

- 1) 手術時間が短い。
- 2) 単回使用医療材料の使用が少ない。
- 3) 術者の触覚が利用しやすい。
- 4) 複数医師が視野を共有できる。
- 5) 視野外のトラブルに気づきやすい。

【問題19】 整形外科患者に行うリハビリテーションはどれか。

- 1) 認知行動療法
- 2) 摂食嚥下訓練
- 3) 電気治療
- 4) 理学療法
- 5) 言語療法

【問題20】 ナビゲーション手術を行うのはどれか。

- 1) 角膜移植術
- 2) 人工関節置換術
- 3) 冠動脈バイパス術
- 4) 前腕骨骨折接合術
- 5) 甲状腺右葉切除術

【問題 21】 開頭による「クリッピング術」が適応になる疾患はどれか。

- 1) 脳梗塞
- 2) 脳挫傷
- 3) 脳腫瘍
- 4) 脳動脈瘤
- 5) もやもや病

【問題 22】 内服中に納豆の摂食制限があるのはどれか。

- 1) スタチン
- 2) アスピリン
- 3) ペニシリン
- 4) ワルファリン
- 5) 副腎皮質ステロイド

【問題 23】 正しいのはどれか。

- 1) 右心室から血液を肺に送る血管を大動脈という。
- 2) 心筋梗塞は冠動脈の閉塞によって発症する。
- 3) 左心房と左心室の間の弁は三尖弁である。
- 4) ショック状態では血圧が上昇している。
- 5) 静脈瘤は上肢に多い。

【問題 24】 正しいのはどれか。

- 1) 肺の扁平上皮がんは非喫煙者に多い。
- 2) 気管支喘息は肺炎球菌が原因である。
- 3) 結核はアレルギー性疾患である。
- 4) 肺水腫では低酸素血症を起こす。
- 5) 左肺は3葉である。

【問題 25】 正しい組合せはどれか。

- 1) 骨粗しょう症 —— 骨量の増加
- 2) 褐色細胞腫 —— カテコールアミンの過剰分泌
- 3) バセドウ病 —— 甲状腺ホルモンの分泌低下
- 4) 腎機能異常 —— インスリン過剰分泌
- 5) 巨人症 —— 副甲状腺ホルモンの分泌低下

【問題 26】 自己免疫性疾患はどれか。

- 1) 腎硬化症
- 2) 2型糖尿病
- 3) 重症筋無力症
- 4) 乳房外パジェット病
- 5) 進行性筋ジストロフィ

【問題 27】 致死的に**ならない疾患**はどれか。

- 1) 肺血栓塞栓症
- 2) 拡張型心筋症
- 3) 下肢静脈瘤
- 4) 大動脈解離
- 5) 心筋梗塞

【問題 28】 肺活量の単位で正しいのはどれか。

- 1) L
- 2) Sv
- 3) m²
- 4) Gy
- 5) mmHg

【問題 29】 内分泌機能を持つ消化腺はどれか。

- 1) 耳下腺
- 2) 顎下腺
- 3) 舌下腺
- 4) 肝 臓
- 5) 膵 臓

【問題 30】 直腸生検が行われる疾患はどれか。

- 1) メニエール病
- 2) ネフローゼ症候群
- 3) アルツハイマー病
- 4) ヒルシュスプルング病
- 5) クロイツフェルト・ヤコブ病

【問題 31】 全身性エリテマトーデスについて正しいのはどれか。

- 1) 男性に多い。
- 2) 筋生検を行う。
- 3) 筋電図検査を行う。
- 4) 蝶形紅班が特徴である。
- 5) 女性では悪性腫瘍の合併が多い。

【問題 32】 正しいのはどれか。

- 1) 眼球水晶体はレンズの役割をはたす。
- 2) 緑内障では硝子体が混濁する。
- 3) 白内障では眼圧が上昇する。
- 4) 三半規管は聴覚をつかさどる。
- 5) 耳小骨は平衡感覚をつかさどる。

【問題 33】 正しい組合せはどれか。

- 1) 腎 臓 —— ネフローゼ症候群
- 2) 膀 胱 —— 胞状奇胎
- 3) 精 巢 —— 尿路結石
- 4) 子 宮 —— クローン病
- 5) 卵 巢 —— 白 癬

【問題 34】 疾患とその要因で正しい組合せはどれか。

- 1) 口腔がん —— 喫 煙
- 2) 逆流性食道炎 —— ストレス
- 3) 胃潰瘍 —— ウイルス
- 4) 大腸がん —— 胃液過多
- 5) 肝がん —— ピロリ菌

【問題 35】 疾患と治療で正しい組合せはどれか。

- 1) 腎腫瘍 —— 抗菌剤投与
- 2) 腎盂腎炎 —— タンパク制限
- 3) 尿管結石 —— 体外衝撃波
- 4) 水腎症 —— 化学療法
- 5) 膀胱がん —— 水分摂取

【問題 36】 スポルディングの分類でクリティカルに属する器材の処置で

正しいのはどれか。

- 1) 次亜塩素酸ナトリウムによる消毒
- 2) 塩化ベンザルコニウムによる消毒
- 3) 過酢酸による消毒
- 4) 洗剤による洗浄
- 5) 高圧蒸気滅菌

【問題 37】 感染予防の個人用防護具で目の防護具はどれか。

- 1) キャップ
- 2) マスク
- 3) ガウン
- 4) HEPA フィルタ
- 5) フェイスシールド

【問題 38】 胃がんからの転移性腫瘍であるクルツケンベルグ腫瘍ができるのはどこか。

- 1) 脳
- 2) 肺
- 3) 肝 臓
- 4) 卵 巣
- 5) 骨

【問題 39】 正しい組合せはどれか。

- 1) 多剤耐性緑膿菌 ————— 乾燥環境より頻繁に検出
- 2) C型肝炎ウイルス ————— 飛沫による感染
- 3) 大腸菌(O-157) ————— 血液を介して感染
- 4) ノロウイルス ————— アルコール抵抗性
- 5) 結核菌 ————— 接触による感染

【問題 40】 高圧蒸気滅菌で正しいのはどれか。

- 1) プラスチック器材の滅菌に適する。
- 2) ブドウ球菌は殺滅できない。
- 3) 過酸化水素を用いる。
- 4) 低温で滅菌できる。
- 5) 残留毒性がない。